



緊急手配！オレオレ詐欺被害多発！

息子や孫をかたってお金を要求する不審電話が急増中

息子や孫をかたって「同窓会の案内が届いていないか」「株の配当金が振り込まれるので口座を教えて欲しい」などと電話をかけ、その後、証券会社職員や弁護士をかたる犯人が登場し、「配当金の税金未払いがある」「このままでは逮捕されるので未納分の税金を払って欲しい」と嘘を言ってお金を要求する不審電話が県内各地で多発しています。

手口のポイント～犯人はこうやってお金をだまし取る～

ポイント① 息子や孫をかたる

犯人は、息子や孫をかたって電話をかけてきます。
電話では、本人かどうか判断が付きにくいので、犯人は「風邪を引いて喉が枯れている。」などと嘘を言って信じ込ませようとしてきます。
県内の学校の卒業生名簿が犯人に悪用されている可能性が高く、犯人は、息子さんやお孫さんのプロフィールをある程度把握して電話をかけてくることにも注意しましょう。

ポイント② 配当金の振込があると嘘をつく

息子や孫をかたった犯人は、「株の配当金を振り込むので口座を教えて欲しい。」などと嘘をつき、口座番号などを聞き出そうとしてきます。
口座番号を犯人に知られば、勝手にお金を引き出されたり、犯罪に悪用されたりする可能性があります。
電話で口座番号などの個人情報を聞かれても、絶対に答えてはいけません。

ポイント③ 証券会社職員や弁護士を名乗ってお金を要求する

息子や孫をかたった犯人とのやり取りが終わると、証券会社の職員や弁護士をかたる犯人から電話がかかってきて、「息子さん（お孫さん）が配当金の税金を支払っていない。このままでは、息子さん（お孫さん）は逮捕される。」「未納分のお金を代わりに払えば逮捕されない。」などと嘘を言ってお金を要求してきます。
相手がどのような身分を名乗っても、電話でお金を要求されたら詐欺を疑いましょう。

あなたのお金を守るためには・・・

大切なのは「慌てないこと」

- 一度電話を切って、本人に確認しましょう
- お金を相手に渡す前に家族や警察に相談しましょう